

迎春 年頭のごあいさつ

平成27年の年頭にあたり、寄居町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、健やかな新春を迎えたことと心からお慶び申し上げます。

議長職1年6ヶ月が過ぎ、その職責の重大さを再認識し、公平・公正な議会運営を目指して、微力ではございますが誠心誠意努めてまいります。

新年を迎えるにあたり、改めて町民の皆様と議員各位のご指導ご協力に対しまして感謝とお礼を申し上げます。

花輪新町長のもと平成27年度予算が編成されますが、限られた予算の中でも町民ニーズを最大限生かした具体的な諸政策を展開し、費用対効果が十分に

発揮されるよう議会としての機能をさらに高めていきたいと考えます。

昨年2月には過去に例のない大雪により、農業関係者を始め多くの方々が甚大な被害を受けました。災害復旧支援策については町行政と一体となり、議会として国・県に対する復旧支援を働きかけるなど全力で取り組ませていただきました。

また、男衾地域の念願でありました男衾駅および周辺整備も、平成29年度完成を目指して事業が進められています。その事業内容は、駅舎の橋上化、東西自由通路の整備、エレベーターの設置、駅前広場と街路整備等、住民の皆様の希望、要望を実現できるものと考えます。

町の発展のために
全力を尽くしてまいります



寄居町議会議長
稻山 良文

明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えたことと、お慶び申し上げます。また、日頃から、町政の運営に対し、温かいご支援、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

私は、昨年8月の町長選挙において町民の皆様のひとかたならぬご支援とご厚情を賜り、歴史と伝統のある寄居町の第7代町長に就任させていただきました。

私の目指すまちづくりは「見ます聴きます 話します 説明と納得のまちづくり」をスローガンに掲げているとおり、町民の皆様のお話を伺うとともに、町の実情をしつかりと説明させていただくことから始まるものと考えております。折に触れ、町民の皆様と対話する機会を設け、ご意見を伺いながら皆様とともに町政を推進してまいります。

さて、昨年を振り返りますと、記録

今年を「寄居創生元年」と位置付け、様々な施策を展開してまいります



寄居町長

子育て支援、保育・就学支援、若者の雇用安定等の次世代の活力を引き出す政策等を「第6次寄居町総合振興計画」の正面に据える必要性があると考えます。

今後も議会としての役割を十分認識し、的確なチェック機能と政策提言を行い、町民の皆様の負託に応えるとともに、町の発展のため全力を尽くしてまいります。引き続き、議会に対してもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、輝かしい新年が寄居町と町民の皆様にとりまして夢と希望に満ちた素晴らしい年になりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

を予定しています。このスマートインターを「てこ」として、交通の利便性の向上はもちろん、企業誘致や観光客の集客、土地利用等、開発・発展に大きな期待が持てます。

子育て環境や福祉につきましては、少子化による人口減少や急速な高齢化の中での社会保障制度の維持は極めて重要であり、最優先の課題となります

が、同時に次世代にも目を向ける必要があります。次世代が育たなければ社会保障の担い手が減少し、高齢者の

的な大雨に始まり、8月の広島市での集中豪雨による土砂災害、巨大台風の相次ぐ上陸、御嶽山や阿蘇山の噴火、長野県北部での地震等予測することが難しい自然災害の脅威にさらされた年でありました。改めて、日々の備えの大切さを肝に銘じたところであります。また、昨年の5月に日本創成会議が公表した、いわゆる「消滅可能性自治体リスト」が呼び水となり、地方の人口減少問題を内政の主要課題として改めて認識する機運が急速に高まつた年でもありました。

国では、「まち・ひと・しごと創生本部」を設置いたしました。これは、日本における急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけ、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的としております。

この創生本部の中で、石破地方創生

クトを創設し、女性が住みやすい町ナンバー1を目指すとともに、高齢化対策としては「元気で長生き寄居」を実現するため、健康長寿県下ナンバー1を目指してまいります。

さらに今年は、平成29年度からの10年間の計画である「第6次寄居町総合振興計画」の策定に着手する年ともなっております。寄居町の将来の発展を導けるような実効性のある計画を策定してまいりたいと考えております。

このように、今年は寄居町にとって将来の進むべき方向性を決めていく大変重要な年であると認識しておりますので、全力を挙げて町政運営に邁進してまいります。

結びにあたり、輝かしい新年が町ならびに町民の皆さんにとって、夢と希望に満ちた素晴らしい一年となることをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

寄居町でも様々な個性のある独自の政策を立て、自らの責任で推進していくなければなりません。

担当大臣からやる気のある市町村や
新たな恵みを出した市町村には、それ
に応じての支援をする旨の発言があり
ました。これまでのように「国からの
指示により、全国の市町村が画一的な
政策をとる時代は終わり、各々の市町
村が自ら考え、自らの責任において政
策を決定し、進めていく時代が来たの
だと感じております。